

月刊 社会保険 8

2025 VOL.90

一般社団法人
全国社会保険協会連合会

電子証明書の更新手続

人材の確保・定着に悩んでいませんか
「人材の確保・定着に成功した企業の取組事例集」
～採用活動のコツ～のご案内

【事業主の皆さまへ(全企業が対象です)】

ハラスメント対策・女性活躍推進に関する改正ポイントのご案内

【中小企業等の健康づくりの支援を行う事業主団体等の皆さま】

団体経由産業保健活動推進助成金のご案内

傘下の中小企業等に産業保健サービスを提供しませんか?

全国社会保険委員会連合会 第35回定期総会について



社内回覧
などにも
便利!

8月号Web版



今月号はこちらよりご覧になれます▶

<https://www.zensharen.jp/ebook/2508/>
パスワード: 5sxed

電子証明書の更新手続	4
人材の確保・定着に悩んでいませんか 「人材の確保・定着に成功した企業の取組事例集」 ～採用活動のコツ～のご案内	6
【事業主の皆さまへ(全企業が対象です)】 ハラスメント対策・女性活躍推進に関する改正ポイントのご案内	8
【中小企業等の健康づくりの支援を行う事業主団体等の皆さま】 団体経由産業保健活動推進助成金のご案内 傘下の中小企業等に産業保健サービスを提供しませんか?	10
全国社会保険委員会連合会 第35回定期総会について	12
年金・健康保険委員活動報告 年金委員として、決意新たに りそな企業年金基金 常務理事 池田 龍彦	16
労働法のポイント 第40回 海外派遣者の労災保険の特別加入 監修/社会保険労務士法人SKMオフィス	18
新たな時代の働き方改革 生産性を高めるための正しい休み方 第4回 小休憩で午後のパフォーマンスをアップする 株式会社クロスリバー代表取締役CEO 越川 慎司	20
栄養が拓く未来 第4回 栄養・食で、高齢者の健康寿命延伸と、 高齢者福祉の質の向上に貢献する 株式会社 朝日エル 編	23
食べて元気! 楽しい食事の秘訣 第21回 アイスは100円!! 管理栄養士 健康運動指導士 NR・サプリメントアドバイザー 菊池 真由子	26
心と体を守る“セルフケア”最前線 今からできる、最新エビデンス実践法 第4回 えっ、私も対象!? 小さな職場にもやってくる“ストレスチェック義務化”の波 特定健診・特定保健指導認定支援機関 けんこう総研代表 産業ストレス管理専門家 タニカワ久美子	28
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30/年金保険編 32/労働保険編 34 特定社会保険労務士 柳田 恵一 介護編 36 介護支援専門員・社会福祉士 伊藤 直美	

年金委員として、決意新たに



りそな企業年金基金 常務理事

池田 龍彦

地域の紹介

私が所属する大手前社会保険委員会の活動エリアは、大阪市の中でも、中央区の北部・西部にあたり、歴史的に大阪城の築城を経て江戸時代には多くの商人と問屋が集まる日本最大の商業地でした。業種問屋が集まった道修町、人形玩具問屋が集まった松屋町など、特色ある街が今も面影を残しており、明治時代以降に繊維の街として大阪の経済を支えてきた「船場」と呼ばれる地域とも重なっています。道路は当時の名残で基盤の目のように整然とし、当時から続く歴史ある企業から新興企業に至るまでオフィス街が広がっています。また、大阪取引所や大阪商工会議所などに加え、大阪府庁や国の行政機関が集まる官庁街もあり、都心の一角を占める地域となっています。

東に位置する大阪城の天守閣は戦後に再建されたのですが、シンボリックな存在であり周辺が公園として整備されて、多くのイベントが開催されるなど、市民、観光客に人気のスポットです。「大手前」の地名は、大阪城の追手口（大手口）に由来しています。大阪市の中心を走る御堂筋のイルミネーションは、年末の夜を彩る風物詩となってきましたが、今年は大阪・関西万博博

覧会の開催に合わせて4月から点灯されています。少し管轄を外れますが、中央区でも南のエリアには、「くだおれ」の街・大阪を象徴する繁華街が連なる「道頓堀」があり、最近ではインバウンドの増加もあつて昼夜を問わず驚くようなにぎわいを見せています。

このように現代的な新しいものと古き歴史とが併存する魅力的な地域です。

事業所の紹介

りそな企業年金基金は、りそなグループのりそな銀行、埼玉りそな銀行等の社員を加入対象として設立されており、国の公的年金と別に、加入者の年齢や退職、死亡時等に給付を行い、加入者およびその遺族の生活の安定と福祉の向上を図ることを目的としています。企業年金基金は、いわゆる確定給付型の年金制度を運営する団体であり、法令に基づき、労使合意のもとで「年金規約」に給付の算定方法を定め、その定めに従って将来の給付を行います。よって、基金の仕事は、第一に、年金や一時金等の給付を「年金規約」に従って正確に、そして確実に行うことです。

私どもの基金の加入者及び年金受給者など（加入者等）は、2025年3月末で3万人以上になっていて、基金への給付請求や各種問合せ、あるいは基金からの手続案内などで、毎日が慌ただしく過ぎていきます。ここで、私ども職員一同が心がけているのは、正確な給付とともに、加入者等の皆さんの視点にたつて考えることです。諸案内の内容をわかりやすく工夫し、問合せ等には、丁寧に、満足いただける対応に努めています。問合せは、基金のことだけでなく、国の年金制度に関するものなど多岐にわたるので、基金の職員も最新知識の勉強に日々励んでいます。

また、将来にわたって確実な給付を行うために、事業所が拠出する掛金を積立金として管理し、資産運用することとも重要な仕事です。基金として運用の目的と方針、給付に必要な「運用収益目標」等を定め、目標とする運用収益を



基金の本部事務所が入るりそなグループ大阪本社ビル

年金委員活動

安定的に得ていくよう努めています。すべての仕事は、加入者等の利益を考へて取り組んでおり、年金委員の活動に通じるものがあるかもしれません。

大手前社会保険委員会は、所属年金委員が433名（令和6年3月末、令和4年3月末以降の増加数が107名）で、どちらも大阪府下の社会保険委員会では最大です。主な活動内容としては、委員会総会、正副会長会議、理事・評議委員会の開催、各種の講習会や研修セミナーへの参加などです。令和6年度は、日本年金機構主催の事務講習会に約800人、総会後の研修会および協会けんぽ大阪支部による健康講座には約50名が参加されたほか、その後オンラインで開催された全国年金委員研修は約60名が受講されています。その他、大阪府社会保険委員会連合会および大阪府社会保険協会主催の年金シニアライフプランセミナーへの参加のほか、年金委員・健康保険委員表彰式には、私も委員会会長として臨席し、功績があった方をたたえました。

新型コロナウイルスの発生後の数年間は、当委員会の総会や会議が書面開催になるなど活動自粛がありましたが、令和5年の新型コロナウイルス

の5類移行を機に、対面での活動を徐々に再開し、令和6年度には、ほぼ従前の活動内容に戻りました。活動自粛期間に新たに導入された、日本年金機構主催のオンライン研修は、移動や費用負担がなく、多数の皆さんが同時に同内容の研修を受講できる良さがあつて、その後も続いています。一方、対面研修にも講師との直接対話などの良さがあつて、今後も併用していくのがよいかもしれません。

わが国には、世界に誇れる社会保障として国民皆年金、皆保険の制度があります。国の公的年金制度は、全国民共通の「国民年金（基礎年金）」と、被用者に適用される「厚生年金保険」から成っており、百年先まで持続できるよう設計されているのです。ただ、公的年金制度は、今も、将来を考えた法改正により、短時間労働者への適用拡大、適用対象事業所の拡大などの施策が段階的に進められており、今後も法改正が続いていくことが考えられます。わが国の少子高齢化、長寿化が進行する中で、この制度を将来も発展させ、継続していくには、事業所や国民の皆さんに制度内容等を正しく理解いただくこと、そして「共助」の精神のもとで制度が適正に運営されていくことが不可欠だと思います。

また、老後生活の基本を支えるのは公的年金ですが、老後生活の多様な希

望やニーズに応えるために、任意ながら私的年金制度が認められています。前述の確定給付型の企業年金や確定拠出型の企業年金、そして個人型確定拠出年金（iDeCo）などです。根拠法である確定給付企業年金法や確定拠出年金法の条文には、「国民の高齢期における所得の確保に係る自主的な努力を支援し、もつて公的年金の給付と相まって国民の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする」とあります。これらの制度を活用してよい良い老後生活を描いていくためにも、公的年金制度をよく理解していくことが大事だと思います。

社会保険委員会活動では、異業種の

企業、事業所の皆さんとの交流の大切さを感じています。これまで、実務の参考になる事例や今後改善していきたい共通の課題など、有益な情報交換ができ、年金事業等に活かすことができたと思います。こうして年金委員が協力して活動していくことが重要で、これが年金制度の被保険者である国民の皆さんの将来の利益につながるものと確信しています。今後も年金委員として、これまでの人と人との触れ合いを大切に、社会保険委員会活動に共感していただける方の輪を広げ、協力して制度の理解に努め、年金事業、健康保険事業の推進に努めていく所存です。

（大手前社会保険委員会会長



基金の本部事務所が入るりそなグループ大阪本社ビル